平成 29 年 9 月 13 日

各　　位

会 社 名　株式会社 大和コンピューター
代表者名　代表取締役社長　中村　憲司
（JASDAQ・コード３８１６）
問合せ先　常務取締役 企画管理本部長　林　正
電話番号　０７２（６７６）２２２１

人財価値の向上に向けて「～未来プロジェクト～」発足のお知らせ

当社は、この度、人財価値の向上と当社の持続可能な成長を目指して「Daiwa Computer 未来プロジェクト」を別紙のとおり、平成 29 年 8 月より発足しましたので、お知らせいたします。

本取組みの目標観は、「設立 50 周年（それ以降）に向け、当社の持続可能なビジョンを次世代メンバーにより検討し、素案を策定すること」「ビジョン策定プロセスを通じて、ビジネスとマネジメントを学び、組織とのエンゲージメント（一体感）を高めること」です。

なお、当プロジェクトの実施が、人財価値向上に寄与することと考えておりますが、平成 30 年 7 月期の当社業績に与える影響は、現時点においては軽微となる見通しであります。

以上

別紙

Daiwa Computer 未来プロジェクト
～持続可能な成長を目指した50周年ビジョンづくり～

■本取り組みの実施背景

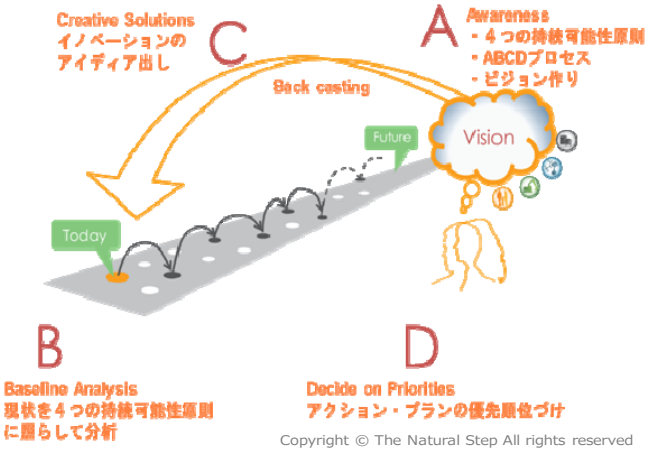
わが社はこれまで、ソフト開発・システム開発を主たる事業として展開し、2017年6月に設立40周年を迎えました。

これまでは皆様方のお陰様で、持続的に事業を行って参りましたが、変化の激しいICT業において、今後も持続的に成長をしていくためには、現在の延長線上で物事を考えているだけではいけないと感じています。

持続可能な成長を目指したビジョンを構築する

現在の延長線上・積み上げ式の発想から脱却し、持続可能な成長を考える際には、「バックキャスティング」の発想が効果的と言われます。バックキャスティングとは、成功した将来の姿を描き、そこに到達するために今からどうすれば良いかの計画を立てることです。

このバックキャスティングの発想でビジョンをつくり、ビジョンを実現するための具体的かつイノベーティブなアイディアやアクション・プランを企画し、それを実践することが、わが社の更なる成長にとっては重要であると考えています。



Copyright © The Natural Step All rights reserved



■本取り組みの目標観とねらい

左記より、わが社の持続可能な成長を目指して「Daiwa Computer 未来プロジェクト」を発足しました。

本取り組みの目標観は、「設立50周年（それ以降）に向け、わが社の持続可能なビジョンを次世代メンバーにより検討し、素案を策定すること」「ビジョン策定プロセスを通じて、ビジネスとマネジメントを学び、組織との工ンゲージメント(一体感)を高めること」です。

わが社の将来を担う次世代メンバーを中心に、①わが社の将来はどうあるべきか持続可能なビジョンをつくり、②ビジョンを実現するための新しい事業アイディアを模索し、③そのプロセスを通じて、自分たちがわが社の将来を創っていくという気概と一体感を高めることをねらいとしています。

現経営リーダーをはじめ、次世代メンバーも含めて、これから起こり得る将来の変化を正しく認識し、健全な危機感を持ち、わが社の持続可能な成長に向け、一丸となって事業をリードして参ります。

■実施概要

・対象：弊社社員15名（次世代を担う各世代から人選）
・期間：2017年8月より実施
・協力：株式会社ビジネスコンサルタント

株式会社 大和コンピューター